

『第3回おしぼりエコマイスター講習会が開催されました!』

去る4月15日(水)に上野の東京文化会館にて、東日本おしぼり協同組合主催の第3回『おしぼりエコマイスター講習会』を実施いたしました。

第3回目は・・・、「組合としての環境管理基準の策定」を目的として、

- ・環境コスト削減や省エネを具体的に推進していくにあたって現状の課題と今後の方針を検討した。
- ・事前アンケートにより会員企業それぞれの環境に対する取り組みや課題を集計。おおよその傾向と共通課題を共有した上で、重点的に進めていく環境行動につき3グループに分かれてディスカッションを行った。
- ・その後各グループより今後推進していきたいエコ活動についてのまとめを発表し、環境活動や環境管理項目の方向性を策定した。

各グループが発表いたしました主な活動のポイントは以下のとおりです。

リサイクルの推進(分別の徹底、またコンテナやホットボックスのリサイクルについては組合としての標準化を検討していく)

節電・節水の徹底

エンドユーザーに対する啓蒙(おしぼりをきれいに使ってもらうことで洗浄にかかわる水使用量や洗剤使用量が抑制できる)

エコドライブ、乗車前のタイヤの空気圧チェックなど(配送におけるエコ活動)

設備関連の管理、トラブル防止(余計なエネルギー消費抑制になる)

環境美化 5S 活動

また、新たな試みとしておしぼりにカーボンオフセットを付加したサービスの開発も検討課題としてあがりました。

(講習会の模様)



KAZ コンサルティング鈴木氏による
レクチャー



グループディスカッション

また、次回第1期エコマイスター講習の最終回に向けて、今回あがった課題や重点管理項目について各会員企業ごとにブレイクダウンし、それぞれ自社の具体的な環境目標、環境方針を作成することとなりました。エコマイスターとなられるメンバーがそれぞれの会社において環境リーダーとしてこの活動を推進していただけることと思います。

なお、今回の講習会には12社18名が参加いたしました。今回から参加された方もおりましたが、今後ますます環境（対応）は時代の、また経営のキーワードとなってきます。今後もより多くの会員が環境に対して興味を持ちまた環境に配慮した活動、事業を推進していただけることを願い、エコマイスター研修を行ってまいりたいと思います。

東日本おしぼり協同組合 事務局